

2017年7月19日

市民政党「草の根」
代表 井原勝介



住民説明会に関する公開質問状

6月23日に開催された米軍再編に関する住民説明会において、岩国市と岩国商工会議所が関与して不公平な運営が行われたのではないかという指摘がされています。岩国市からも、「当日、商工会議所の関係者が質問予定者を連れて市幹部に面会し、質問したいとの趣旨を伝えた」との説明を受けています。それが事実とすれば、空母艦載機移駐の容認表明にいたる岩国市の政策決定がゆがめられたのではないかという疑問を禁じえません。そこで、下記の通り、公開質問状を提出しますので、速やかに回答して下さい。

記

あるブログ（別添参照）と岩国市議会6月定例会一般質問の答弁、そして7月6日の「草の根」と岩国市の協議によれば、賛成の立場の5～6人の質問予定者が、控室で岩国市側と面会し、何らかの話し合いが行われたことが認められます。

そこで、次の点について、事実関係を確認します。

- ① 当日、商工会議所の関係者が5～6人の質問予定者を連れて、控室で岩国市の司会者や基地政策担当部長に面会した事実がありますか。
- ② その際、「質問したい」という趣旨を伝えたという事実がありますか。併せて、質問予定者の名前や質問内容を説明しましたか。また、その面会の目的は何ですか。
- ③ 法律に基づき設立されている商工会議所が、質問に関し、直接司会者に働きかけることは、住民説明会の公平な運営という観点から問題があると思いますが、どのようにお考えですか。